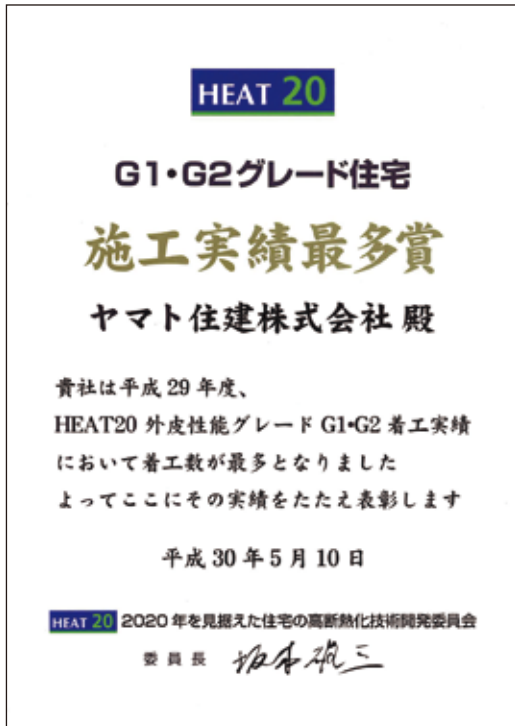


HEAT20 G1・G2グレード住宅施工実績 施工実績最多賞

2018年5月10日、HEAT20（2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会）より、賛助会員実績報告においてG1・G2グレード着工が最多であるとして「施工実績最多賞」を表彰いただきました。



▲表彰状

また、成果報告会の第二部では、着工戸数の多い工務店の代表としてパネルトークをさせていただきました。



▲表彰式の様子



▲パネルトークの様子

■HEAT20とは（Investigation committee of Hyper Enhanced insulation and Advanced Technique for 2020 houses）
HEAT20は長期的視点に立ち、住宅における更なる省エネルギー化をはかるため、断熱などの建築的対応技術に着目し、住宅の熱的シェルターの高性能化と居住者の健康維持と快適性向上のための先進的技術開発、評価手法、そして断熱化された住宅の普及啓蒙を目的とした団体です。

	北海道の基準値				東京・大阪等の基準値			
	1地域	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	7地域	8地域
HEAT20 G2グレード	0.28	0.28	0.28	0.34	0.34	0.46	0.46	—
HEAT20 G1グレード	0.34	0.34	0.38	0.46	0.48	0.56	0.56	—
ZEH基準	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	—
省エネ基準（平成25年基準）	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	—

↑
省エネ性が良い

※外皮平均熱貫流率 [W/UA値 (㎡・K)]

※住宅の性能基準値は、地域差を考慮し、日本列島を地域区分して決められています。例えば、1～2地域(旧I地域)は北海道、3地域(旧II地域)は青森県、岩手県、秋田県となります。同一県内であっても市町村で地域区分が異なる場合がございます。